



平成 28 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 小野薬品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 相良 暁
(コード:4528 東証第一部)
問合せ先 広報部長 谷 幸雄
(TEL:06-6263-5670)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 27 年 11 月 4 日の平成 28 年 3 月期第2四半期決算発表時に開示しました平成 28 年 3 月期通期の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせします。

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	144,500	15,200	17,800	13,300	13,100	123 円 58 銭
今回修正予想(B)	156,000	24,000	26,500	18,800	18,600	175 円 46 銭
増 減 額(B-A)	11,500	8,800	8,700	5,500	5,500	—
増 減 率(%)	8.0	57.9	48.9	41.4	42.0	—
(参考) 前期実績	135,775	14,794	18,305	13,216	12,976	122 円 40 銭

2. 修正の理由

売上収益は、1,560億円(前回予想比115億円増)と予想しています。2015年12月に「切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌」に対する効能・効果追加を受けた抗悪性腫瘍剤「オプジーボ点滴静注」の製品売上高が前回予想を上回る見込みです。

費用面では、治験薬経費の計上が一部翌期にずれ込むことなどにより研究開発費は450億円(前回予想比10億円減)、オプジーボの効能・効果追加に伴う営業経費の増加により販売費及び一般管理費は445億円(前回予想比5億円増)を予想しています。

以上の結果、当期の営業利益は240億円(前回予想比88億円増)、税引前利益は265億円(前回予想比87億円増)、当期利益は188億円(前回予想比55億円増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は186億円(前回予想比55億円増)を予想しています。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上